
ポスター No.109

大学生による有償ボランティア団体「まごのて」 立ち上げ支援・ニーズとのマッチング

札幌市東区社会福祉協議会

【説明】

北海道大学の学生3名が、当社協へ「生活支援ボランティアをしたい」と訪ねてきたのが昨年6月。そこから今日まで継続して支援を行っています。

すぐに活動を始めたいという希望があったため、まずは最低限のルールづくりから。そしてボランティア活動をしたことのないメンバーもいることからボランティア講座も開催。傾聴やボランティアの心構え、高齢者の特性、認知症について、車いす体験など学ぶ機会を設けました。併せて、具体的なイメージができるように、実際に高齢者の生活支援を行うヘルパーの話聞かせてもらう機会も作りました。

そうして8月から実際にボランティア活動を開始。最初の数件のみ生活支援コーディネーターも同行しましたが、それ以降は実態調査、活動ともに学生主体で行っています。最初は手さぐりでしたが、1年活動を経て今ではノウハウも身に付き、「より困っている人の支援がしたい」という理念も持って熱心にコロナ禍でも活動をしています。また、依頼者の方から、「来てくれて話ができるだけでもうれしい」とのお声もあるとのこと、高齢者にとっては若者との交流自体がいきがいになっており、彼らの存在が貴重なものであると実感しています。

生活支援コーディネーターとして、彼らの主体性を尊重し、「自分たちで切り開いて団体運営していくのが楽しい」という彼らの思いを大事にしつつ、必要な時にバックアップできるよう引き続き支援をしていきます。

※団体の詳細（活動費、内容等）については、札幌市東区社会福祉協議会までお問い合わせ下さい！



いきがい・助け合い

「いきがい・助け合いサミット in 神奈川」2021年 出展ポスター